

週刊ビル経営

平成22年11月 1日

REB-100

SD建築企画研究所
(東京都渋谷区)は10月25日、同社が主催し、今

回で27回目を迎えた不動産・建築事業者のための情報交換会「REB-1100」を開催した。



▶多数の参加者が集まつた

第一部セミナーでは、清水修司氏による講演が行われた。清水氏が、「日本に存在する五重の塔で、これまでに地震で崩壊したもの一つもありません」と語るように、同セミ

ナーでは、大小さまざまな地震を経験しながらも、これまで1300年以上に渡って存在し続けている奈良県・法隆寺の五重塔などを具体事例に、五重の塔が何故地震に強いのかを探つた。

第二部には東京大学地震研究所、纏織一起教授による「首都圏の長周期地震動と超高層ビル・タワーマンションへの影響」と題した講演も行われ、当団は260社以上から参加者が集つた。

「地震」に関するセミナーを開催